### 製品の仕様

| 商品名・型式                         | MS。シュレッター <i>MSD-D31SR</i>           |  |  |
|--------------------------------|--------------------------------------|--|--|
| 投入幅                            | 310 mm                               |  |  |
| 細断寸法                           | 約3mm×10mm                            |  |  |
| 細断方式                           | ストレートカット+スパイラルカット                    |  |  |
| 屑均し方式                          | ローリングプレス                             |  |  |
| 最大細断枚数 A4 PPC 紙<br>(50Hz/60Hz) | 約 22/22 枚                            |  |  |
| 定格細断枚数 A4 PPC 紙<br>(50Hz/60Hz) | 約 14/14 枚                            |  |  |
| 細断速度                           | 約2~10m/分(自動変速)                       |  |  |
| 定格時間                           | 連続                                   |  |  |
| 電源 AC100V 50Hz/60Hz            |                                      |  |  |
| 定格消費電力 480W                    |                                      |  |  |
| 待機消費電力                         | OW(使用 5 分後)                          |  |  |
| 大きさW×D×H                       | 700 mm $	imes$ 300 mm $	imes$ 710 mm |  |  |
| 質量                             | 約 69 kg                              |  |  |
| 細断可能物 PPC 紙等の紙                 |                                      |  |  |

<sup>\*</sup>最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度等にて変動します。

### 保証・サービスについて

- 1. 保証書は、内容をご確認の上、保存してください。
- 2. 保証期間中に、正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載 事項に基づき「無償修理」いたしますので、お求めの販売店にご照会ください。
- 3. 修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みの上、なお異常のあるときは(保証期間中の場合は保証書をお示しの上)、販売店にお申し出ください。
- ◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。
- 尚、(2)~(4)については保証書をご覧ください。
- (1)故障状況 (2)機種名 (3)製造番号 (4)ご購入年月日
- お問い合わせ及びくず袋のご注文は下記へご連絡ください。

|    | 営業所名<br>売店様名 |  |
|----|--------------|--|
| 住  | 所            |  |
| 電話 | 番号           |  |



# MS®シュレッター 取扱説明書 MSD-D31SR

このたびは **MS**®**シュレッチ** をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

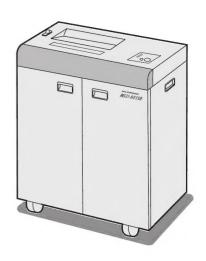
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでも ご愛用くださいますようお願い申し上げます。

この取扱説明書は大切に保管してください。

#### もくじ

| -   | **** | 1- |      | -  | -    | 1- |
|-----|------|----|------|----|------|----|
| - 1 |      | 使  | Ħ    | U) | 811  | Ι. |
|     | _    | -  | / 13 | -  | 13.3 |    |

| 1-1. 安全に正しくお使い頂くために 1<br>1-2. 設置に関して 2<br>1-3. 各部の名称とその働き 3    |
|--|
| 2. ご使用方法         2-1. 細断方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 3. 安全機能<br>3-1. 安全装置について 7<br>3-2. エラーランプ表示について 8              |
| 4. こんなときには4-1. 故障かな?と思ったら 94-2. お手入れ 9製品の仕様 裏表紙                |





# 1. ご使用の前に

## 1-1. 安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を 未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定 される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は規制、要請事項を示します。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が 描かれています。

1. 乳幼児・お子様は、シュレッダーに 近付けないで下さい。

けがや感電など、思わぬ事故の恐れ があります。



6. ボタン電池等の電池類は投入・ 細断しないでください。

火災の恐れがあります。



2. 投入口や排出口には指や手を入れ ないで下さい。

機械の内部にはカッターがあり、 けがの原因となる事があります。



7. 電源コードを傷つけたり、加工等 はしないでください。

また重いものをのせたり、無理に引っ ぱったり、曲げたりすると電源コード を傷め、火災や感電の恐れがあります。



3. 髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、 8. 以下の場合はすぐに電源を切り、電源プラ ブレスレット、カードホルダーなどを投入 口にたらさないでください。

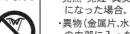
引き込まれてけがの原因になることがあります。











くは保守サービス会社に連絡ください。 ·発熱·発煙·異臭·など、異常な状態

グをコンセントから抜いて、販売会社もし

·異物(金属片、水、液体など)が機械 の内部に入った場合。



けがや感電・火災の恐れがあります。

4. ご自分での分解・改造・修理は しないでください。

けがや感電などの原因となる恐れが あります。



9. 濡れた手で、電源プラグを抜き 差ししないでください。 感電の恐れがあります。



5. 機械内部へオイル・スプレーを使用 しないでください。

可燃性のガスにより、引火・爆発を 起こす恐れがあります。



10.アース線を取付けてください。

アース線は機械の後部下から電源 コードと共に出ています。



メモ

# 4. こんなときには

### 4-1. 故障かな? と思ったら

| 症状                        | ここをチェックしてください  | 参照 ページ |
|---------------------------|--|--------|
| 1.投入口に細断物を入れて             | ■元電源が切れていませんか。   | _      |
| もカッターが回らない                | ■電源プラグがコンセントから抜けていませんか。  | _      |
|                           | ■ブレーカが「off」になっていませんか。  | _      |
|                           | ■オートカットが作動していませんか。   | 7      |
|                           | ■オーバーフローストップが働いていませ<br>んか。   | 7      |
|                           | ■投入口自動開閉機構が働いていませんか。   | 7      |
|                           | ■とびらが開いていませんか。   | 7      |
|                           | ■省電力モードになっていませんか。  | 4      |
|                           | ■エラーランプ表示がでていませんか。   | 8      |
| 2. カッターが止まらない             | ■投入口に細断物が引っかかっていませんか。<br>⇒「停止/逆転/再スタート」スイッチを短押し<br>し、カッターを停止させた後、電源プラグを<br>抜いてから細断物をとり除いてください。 | _      |
| 3. 細断物を投入するとカッターが逆回転してしまう | ■投入している細断物の量が多すぎませんか。<br>(オートリバース)   | 7      |

# 4-2. お手入れ

- 1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
- 2. お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。 機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
- 3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。 汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい 布でからぶきしてください。

# **A** 注意

 本体をぐらついた台の上や傾いた。 ところなど、不安定な場所に置か ないでください。 倒れるとけがの恐れがあります。



5.機械をベンジン、シンナー、みがき 粉、タワシ等を使って清掃しない でください。 変型、変色、傷の原因になります。



2. 本体の上に物をのせたり、腰かけ たり、乗ったりしないでください。

けがの恐れがあります。



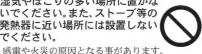
6.機械を移動させる場合は、必ず電 源プラグをコンセントから抜い て行ってください。 コードが傷付き、感電、火災の恐れが

あります。

ことがあります。



3. 湿気やほこりの多い場所に置かな いでください。また、ストーブ等の 発熱器に近い場所には設置しない でください。



7.作業が終了したときは、電源を 切ってください。また、長時間 使用しないときは、電源プラグを コンセントから抜いてください。 火災の原因となることがあります。



4.本体に直接水をかけないでくださ い。(掃除の時など)

感電の原因となる事があります。

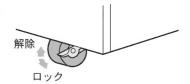
8.電源プラグを抜くときは、電源コード を引っ張らずに、必ず電源プラグを 持っておこなってください。 コードの断線による火災の原因となる



# 1-2. 設置に関して

- 1) 〈1-1、安全に正しくお使い頂くために〉に従い、水平で安全な床の上に 機械を設置してください。
- 2) 設置場所が決まりましたら、キャスタの前2輪をロックしてください。

※機械を移動する場合には、キャスタのロックが 上側(解除)になっているか確認してください。

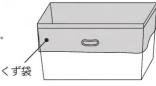


3) 電源プラグを(建物備付の)専用コンセントに接続してください。 ... A C 1 0 0 V · 1 5 A

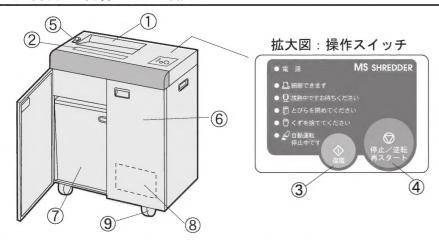
電源プラグは、「安全上の注意」に書かれている内容に従い、お取り扱いください。

4) くず箱の内側に、くず袋を密着させてセットしてください。 くずを飛散させることなく簡単に捨てられます。

※くず箱とくず袋の間の空気は充分に除いてください。 くずの量を検知するセンサーの誤作動の原因となる ことがあります。



# 1-3. 各部の名称とその働き



| 名 称                   | 各部の働き  |  |
|-----------------------|--|--|
| ① 投入口                 | 細断物をここから入れます。  |  |
| ② グラデーションランプ          | 機械の状態を色の変化で表示します。  |  |
| ③ 復電                  | ブレーカを「on」に入れた後、このスイッチを押すとブザーが鳴り、「細断できます」ランプが点灯し、細断できる状態になります。(グラデーションランプ:青点灯)省電力機能が働いた場合、このスイッチを押すと省電力モードから復帰します。  |  |
| ④ 停止/逆転<br>再スタート      | 細断中にこのスイッチを押すとブザーが鳴り、細断を中止します。投入口に細断物が残っている場合「自動運転停止中」ランプが点滅します。(グラデーションランプ:青点滅)再度このスイッチを短押しすると細断処理を再開します。また、このスイッチを長押しすると、カッターが逆転します。(グラデーションランプ:ピンク点灯)※短押し…停止・再スタート/長押し…逆転 |  |
| ⑤ ブレーカ<br>(メインスイッチ兼用) | 電気回路に事故、またはモータがロックした場合に働き、<br>モータの損傷を防止します。<br>メインスイッチとしてご使用ください。  |  |
| ⑥ とびら                 | くず箱を出し入れする場合に開けます。   |  |
| ⑦くず箱                  | 細断くずを収納する箱です。  |  |
| ⑧ 扉ポケット               | 取扱説明書、くず袋等を収納するのに使います。   |  |
| 9 キャスタ                | 前 2 輪はストッパ付きです。<br>設置場所が決まりましたらロックします。   |  |

# 3-2.エラーランプ表示について

エラーの状況を、点滅するランプの組み合わせとブザー音でお知らせします。

#### 1. エラー 1 【グラデーションランプ】 細断停止中に投入口に紙、または異物 が入れられたまま放置(約3分ほど)され 青点滅 / とますと、安全のため右の a. の表示から b. の表示(エラー1)になり、機械の始 **V** b. - : (点滅) 消灯 → 自動運転停止中です(点滅) 動が一時的にできなくなります。 ブレーカを「off」にし、電源プラグを抜いてから、投入口にあるものを取 り除き、再度ブレーカを「on」にしてください。 2. エラー 2 【グラデーションランプ】 オートリバースがかかった後、紙をその 【操作スイッチ部ランプ表示】 S 11/2 まま放置(約2分ほど)されますと、安全 赤点滅 と のため右の a. の表示から b. の表示( 表 エラー2)になり、機械の始動が一時的 V 、 □ 放熱中ですお待ちください (点滅) にできなくなります。 消灯 🚇 自動運転停止中です(点滅) ブレーカを「off」にし、電源プラグを抜いてから、投入口にある紙を取り 除き、再度ブレーカを「on」にしてください。 3. エラー 3 原 約30分間連続運転をすると、安全の 【グラデーションランプ】 【操作スイッチ部ランプ表示】 因 ため右の表示(エラー3)になりカッター が停止し、機械の始動が一時的にでき 消灯 なくなります。(オートパワーカットオフ) 📦 自動運転停止中です(点滅) 一旦ブレーカを「off」にし、再度ブレーカを「on」にしてください。 4. エラー 4 原くずならし装置のモータロックが起こり 【操作スイッチ部ランプ表示】 【グラデーションランプ】 因ますと、モータの焼損を防止するため ○ くずを捨ててください (点滅) 右の表示(エラー4)になりカッターが 消 灯 なくなります。 一旦ブレーカを「off」にし、くずがいっぱいになっていないか確認してください。 いっぱいであればくずを捨て、再度ブレーカーを「on」にしてください。

・上記の処置を行なっても頻繁に同じランプ表示が出る場合は、故障の可能性があります。エ ラー番号を確認の上、販売店へご連絡ください。決して上記にある処置法以外のことを無理 に行なわないでください。

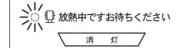
# 3. 安全機能

### 3-1. 安全装置について

**MS**®**シュレッダ** は、安全のために電気的に制御された安全機能を採用しております。

### 1. オートカット

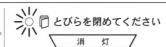
長時間の過負荷運転やモータのロックなどにより、モータの過熱防止装置が働き、モータの 焼損を防止します。



「放熱中ですお待ちください」ランプが点灯、グラデーションランプは消灯し、カッターが停止します。ランプが消えるまでしばらくお待ちください。

#### 2. とびらスイッチ

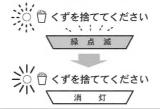
とびらを開けますと、「とびらを閉めてください」ランプが点灯し、グラデーションランプは消灯します。 この間機械は始動できません。



### 3. オーバーフローストップ

くず箱が細断くずで満杯になりますと、「くずを捨ててください」ランプが点滅しカッターが停止します。

約10秒間くずをならした後、「くずを捨ててください」ランプが点灯し、グラデーションランプが消灯します。(処理方法は6ページ参照)



### 4. オートリバース

最大細断枚数を超えて細断物を投入しますと、 細断物をカッターに噛み込んだままいったん停止し、自動的に逆転して細断物を吐き出し停止します。このとき、細断できますランプが点滅し、グラデーションランプは赤点滅します。



投入口から細断物を取り出し、枚数を適量にして再投入してください。 「停止/逆転/再スタート」スイッチを長押ししてカッターを逆転させることもできます。

### 5. ブレーカ

機体内で、万一電気回路に事故が起こったり、モータが長い間通電したままロックされた場合に働き、モータ配線等の焼損を防止します。

#### 6. 投入口自動開閉機構

オートリバース時に紙を引出し易くするため投入口が開いた際、安全のため 細断できなくします。

# 2. ご使用方法

# 2-1. 細断方法

|    | 7   | 、、               |
|----|---|------------------|
|    | 手 順   | 表示               |
| 1. | ブレーカを「on」にし、「複電」スイッチを押すと、電源ランプが点灯します。<br>何も操作をしないで5分間経過すると省電力モードになり、全ての電源がoffします。<br>再度「複電」スイッチを押すと復帰します。<br>電源投入時に投入口に細断物などが置かれていますと「自動運転停止中」ですランプが点滅し、グラデーションランプは青点滅します。<br>(このとき、"ピピッ"という音が5秒おきに鳴り続けます。)   | 一 電源 原 自動運転停止中です |
| 2. | 電源投入時、細断できる状態にあるときは右のように 「細断できます」ランプが点灯し、グラデーションランプ は青点灯します。  |                  |
| 3. | 細断物を投入口中央の マークに合わせてまっすぐ投入してください。 細断に最適なスピードで細断が始まります。 細断物が引き込まれ始めたらすぐに手を放してください。 カッターが回り始めると、グラデーションランプが紙の投入状況によって緑~赤へと変色します。 最大細断枚数を超えて細断物を投入しますと、オートリバースがかかることがあります。 その場合グラデーションランプは赤点滅します。 (7ページ参照) ※緑色でご使用頂くと効率よく細断でき、シュレッダーを長くご使用頂けます。 電源投入時に「自動運転停止中です」ランプが点滅し、グラデーションランプが青点滅した場合は、投入口の異物を取り除き、「停止/逆転/再スタート」スイッチを短押してください。細断してよいものの場合は、そのまま「停止/逆転/再スタート」スイッチを短押してください。カッターが回り細断がはじまります。 | 【投入枚数】 【グラデーション】 |
| 4. | 投入した細断物が見えなくなってから約10秒後に、<br>カッターが自動的に停止し、2.の表示に戻ります。<br>連続細断する場合、投入の間隔を10秒以内にしてくだ<br>さい。  | ○ □ 細断できます       |

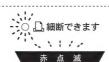
5. 途中で止めるときは、「停止/逆転/再スタート」スイッチを短押ししてください。カッターは停止します。このとき投入した細断物が見えなくなっていれば2.の表示に戻ります。細断物が残っている場合は「自動運転停止中」ランプが点滅し、グラデーションランプは青点滅します。このとき"ピピッ"いう音が5秒おきに鳴り続けます。

「自動運転停止中」ランプが点滅している場合は、 「停止/逆転/再スタート」スイッチを短押しすることで、 細断処理を再開できます。

細断中に投入口が開くと「細断できます」ランプが点滅し、グラデーションランプは赤点滅します。 投入口の細断物を取り出し、2.の表示に戻ったことを確認してから細断物を再投入してください。

6. ご使用後はブレーカを「OFF」にし、電源プラグ をコンセントから抜いてください。





# 2-2. カッターを逆転させる

- 1. カッターの逆転は、以下の3つの状態のときに可能です。表示をご確認ください。
  - a. 「細断できます」ランプが点灯し、 グラデーションランプが青点灯しているとき。
  - b. 「自動運転停止中です」ランプが点滅し、 グラデーションランプが青点滅しているとき。
  - c. 投入口が開いて「細断できます」ランプが点滅し、 グラデーションランプが赤点滅しているとき。
- 2. 逆転は「停止/逆転/再スタート」スイッチを押し続けている間だけ、カッターが逆転します。 この間、グラデーションランプはピンク点灯します。







、 \ | / / ピンク点灯 /

※逆転中、操作スイッチ のランプは「電源」ランプ 以外全て消灯します。

# 2-3. 細断くずを捨てる

| 1. | くずが満杯になりますと、一定時間「くずを捨ててください」ランプが点滅、グラデーションランプが緑<br>点滅し、自動でくずをならします。<br>約10秒ほどで終わりますのでお待ちください。<br>(ブザー音でもお知らせします。)<br>※危険ですのでとびらは開けないでください。 | 〇 〇 くずを捨ててください<br> |
|----|--|--------------------|
| 2. | くずならしが終わり、「くずを捨ててください」ランプが点灯、グラデーションランプが消灯したら、とびらを開いて細断くずがくず箱の外に落ちないように、<br>くず箱を手で軽く前後に振ってくずを平らにならしてください。                                  |                    |
| 3. | 細断くずがくず箱の取手の穴までたまったら、くず<br>箱を取り出し、細断くずを捨ててください。  | 消灯                 |

# 2-4. 細断物について

金属類の細断は、細断紙と混在してしまうホチキスの針及びゼムクリップの 28mm以下までにしてください。なお、以下のものは細断能力を低下させる要因 となるため細断しないでください。

- ・カーボン紙
- 化学紙
- ・ダンボール
- 湿った紙
- ・粘着物のついた紙(粘着メール、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状等)
- OHP等の各種フィルム類
- ・ビニール袋、ポリ袋
- ・ゴム、皮革、布類